

# 震災を風化させない メモリアルパーク整備を

## 施設内容や場所は今後の課題



議員 清貴 関  
(政和会)

**問** 御蔵山は津波襲来時、多くの命を救った。震災を風化させず後世に伝えるメモリアルパークとして整備し、復興のシンボルとする考えは。

**佐藤町長** 御蔵山は中心部の多目的広場とする。震災メモリアルパークは施設内容、その位置等は今後の課題。

**問** 御蔵山の維持管理は。

**古館財政課長** シルバー人材センターに草刈り等を依頼している。

**問** 八幡町の旧山田病院の施設跡の利用計画の検討時期は。

**町長** 今年度、内部検討委員会を組織し進める。

**問** 現在の消防署の施設、土地の利用は。

**町長** 庁内で議論を深めていく。



震災時に多くの命を救った御蔵山

### まちなか交流センター 利用料免除の拡大は

#### 現在の減免規定で対応

**問** まちなか交流センターの利用申請を施設で直接できないか。

**町長** 施設の一体管理を考え、役場で申請を受け付けている。

**問** 老人クラブや子供会等の利用料の免除を他の公の施設と同じに。

**武藤水産商工課長** 現行

の減免規定で対応したい。

**問** 海底が見える観察船で震災復興クルーズを考え、マリントーリズムとともに宿泊施設と連携し、滞在型観光に結びつけ交流人口を増やす観光を考えられないか。

**町長** 船舶を所有する事

業者が採算性を求めるため水中観察船を利用した事業は課題が多い。

**問** 国道沿いの危険区域の町有地の産業用地は賃貸等の情報提供をしているか。

**町長** めどがついた所から順次「復興かわら版」等で公募を行っている。

### 学校適正配置 協議を進めているか

#### 検討委員会の提言で進める

**問** 将来の本町の子どもの教育環境を考え、学校の適正配置について町長部局と教育委員会で協議を行うなどの体制を整えて進めているか。

**佐々木教育長** 町長部局とは教育環境について協議をしており、今年度、山田町学校規模適正化検討委員会を立ち上げ、委員会からの提言等により進めたい。

**問** 6年後には豊間根中は生徒数が54名、山田中の生徒数は211名と予測され減少傾向が続くようであるが、一緒に考えることも考えなければならぬのでは。

**町長** 仮定の話には答えられない。

**問** 南小の校庭周辺のフェンスが老朽化しているが、撤去する応急仮設住宅周辺のフェンスを有効活用できないか。

**教育長** 有効活用できるように関係機関と協議する。